

2021年度

# (公財)愛知大学教育研究支援財団 奨励賞授与式

後援会奨励賞 同窓会奨励賞 資格試験合格者奨励賞

## 愛知大学 公務員試験合格者奨励賞授与式



日時 | 2022年3月5日(土)11:00~12:30

場所 | 車道校舎 本館3階 コンベンションホール

※2021年度奨励賞授与式は、新型コロナウイルス感染症まん延防止等重点措置期間となり、また、感染力の非常に強いオミクロン株への懸念から、安全面を配慮し、中止いたしました。

### プログラム

- 一. 開式
- 一. 挨拶 (公財)愛知大学教育研究支援財団 理事長 加藤満憲
- 一. 挨拶 愛知大学 学長 川井伸一
- 一. 後援会奨励賞  
選考結果報告 愛知大学学生部 委員長 富村 圭  
奨励賞授与 愛知大学後援会 会長 武山卓史
- 一. 同窓会奨励賞  
選考結果報告 愛知大学同窓会 広報委員長 小濱 恵  
奨励賞授与 愛知大学同窓会 会長 土井義昭
- 一. クラブ愛知賞  
選考結果報告及び授与 クラブ愛知 会長 服部晋吾
- 一. 愛知大学公務員試験合格者奨励賞  
試験結果報告  
愛知大学 キャリア支援センター  
委員長 吉川 剛  
奨励賞授与 愛知大学 学長 川井伸一
- 一. 受賞者代表謝辞  
公務員試験合格者奨励賞受賞者 代表  
後援会奨励賞受賞者 代表  
同窓会奨励賞受賞者 代表
- 一. 閉式

# 2021年度 後援会奨励賞受賞者一覧

## ◆スポーツの部(団体) 最優秀奨励賞(1団体)

No.	団体名	大会名	成績
1	軟式野球部	第20回 TTC 春の陣 in 伊勢志摩	優勝
		2021年度中部日本学生軟式野球連盟春季リーグ戦	優勝 ベストマネージャー賞
		第5回宇陀市長杯インカレ大学軟式野球全国大会	準優勝
		2021年度中部日本学生軟式野球連盟秋季リーグ戦	優勝 ベストマネージャー賞
		第42回東日本学生軟式野球選抜大会	優勝 最高助演賞
		第44回全日本学生軟式野球選抜大会	準優勝

## ◆スポーツの部(団体) 優秀奨励賞(1団体)

No.	団体名	大会名	成績
2	柔道部	第40回東海学生柔道体重別選手権大会	1位タイ
		2021年度全日本学生柔道優勝大会	出場
		2021年度全日本学生柔道体重別団体優勝大会	出場

## ◆スポーツの部(団体) 奨励賞(10団体)

No.	団体名	大会名	成績
3	剣道部	第68回東海学生剣道優勝大会	準優勝
		第69回全日本学生剣道優勝大会	出場
		第40回全日本女子学生剣道優勝大会	出場
4	ゴルフ部	中部女子学生ゴルフ春季大学対抗戦	2位
		中部学生ゴルフ春季1部・2部 大学対抗戦	2部校 1位 【1部に昇格】
		第44回全国女子大学ゴルフ対抗戦	出場
		中部女子学生ゴルフ秋季大学対抗戦 兼 信夫杯予選	準優勝
		第24回朝日杯争奪日本女子学生ゴルフ選手権 第22回信夫杯争奪日本女子大学ゴルフ対抗戦	出場
5	卓球部	第90回全日本大学総合卓球選手権大会(団体の部)	出場
6	ライフル射撃部	2021年度全日本学生スポーツ射撃選手権大会 第68回男子総合 / 第34回女子総合	出場
7	女子バスケットボール部	第92回東海バスケットリーグ戦	2部 準優勝(1部リーグ昇格)
8	女子バレーボール部	第22回愛知大学男女バレーボールリーグ戦秋季大会	3部 優勝(2部リーグ昇格)
9	硬式テニス部	令和3年度東海大学対抗テニスリーグ戦女子4部リーグ	3部昇格
10	硬式ソフトボール部	第88回東海地区大学男子リーグ戦	II部リーグ優勝(I部昇格)
11	男子バレーボール部	第74回秩父宮賜杯全日本バレーボール大学男子選手権大会	ベスト32
		第22回愛知県リーグ戦秋季大会	優勝
12	男子ハンドボール部	高松宮記念杯男子第64回 令和3年度全日本学生ハンドボール選手権大会	ベスト16

## ◆スポーツの部(個人) 最優秀奨励賞(2名)

所属団体	所属学部	氏名	大会名	成績
柔道部	経済学部4年	杉浦 冬唯	第40回東海学生柔道体重別選手権大会	66kg級 優勝
			2021年度全日本学生柔道体重別選手権大会	準優勝
軟式野球部	文学部4年	板垣 周太郎	2021年度中部日本学生軟式野球連盟秋季リーグ戦	盗塁王賞
			第44回全日本学生軟式野球選抜大会	最優秀投手賞

◆スポーツの部(個人) 優秀奨励賞(17名)

所属団体			大会名	成績
柔道部	経営学部4年	マイノ 舞田 カズキ 和己	第40回東海学生柔道体重別選手権大会	60kg 級 優勝
			2021年度全日本学生柔道体重別選手権大会	出場
柔道部	国際コミュニケーション学部2年	ミツノ 三浦 ケイコ 啓瑚	2021年度全日本ジュニア柔道体重別選手権大会愛知県予選	90kg 級 1位
			令和3年度全日本ジュニア体重別選手権大会東海地区予選会	90kg級 優勝
			第40回東海学生柔道体重別選手権大会	90kg 級 優勝
			2021年度全日本学生柔道体重別選手権大会	出場
			2021年度全日本ジュニア柔道体重別選手権大会	出場
準硬式野球部	経済学部3年	ハセガワ 長谷川 ケンシン 拳伸	2021年春季リーグ戦	最多打点賞
準硬式野球部	経営学部3年	カヅタ 梶田 ケン斗 健斗	2021年春季リーグ戦	首位打者賞 最多本塁打賞 打率ベスト10 1位 最高出塁賞
準硬式野球部	経営学部2年	ハマモト 濱本 ジュンペイ 淳平	2021年春季リーグ戦	最多本塁打賞
少林寺拳法部	法学部4年	マツイ 松井 ケイゴ 啓希	第56回少林寺拳法東海学生大会	自由組演武 二段以上の部 第一位
少林寺拳法部	法学部4年	クマガイ 熊谷 ナオキ 直紀	第56回少林寺拳法東海学生大会	自由単独演武 初段の部 第二位 自由組演武 初段の部 第一位
少林寺拳法部	経営学部3年	カノウ 加藤 ケイト 奎斗	第56回少林寺拳法東海学生大会	自由単独演武 初段の部 第一位 自由組演武 二段以上の部 第二位
少林寺拳法部	経済学部2年	キムラ 木村 ユウジ 優児	第56回少林寺拳法東海学生大会	自由単独演武 二段以上の部 第二位 自由組演武 二段以上の部 第一位
			第55回少林寺拳法全日本学生大会	男子三段以上の部 第三位
少林寺拳法部	法学部2年	ウマバ 馬場 ヨシユキ 陽旭	第55回少林寺拳法全日本学生大会	男子三段以上の部 第三位
少林寺拳法部	経済学部1年	コトヘ 神戸 アナヲ 七虹	第56回少林寺拳法東海学生大会	自由組演武 初段の部 第一位
軟式野球部	地域政策学部3年	キダ 木田 シュンスケ 隼輔	2021年度中部日本学生軟式野球連盟春季リーグ戦	最優秀投手賞
			2021年度中部日本学生軟式野球連盟秋季リーグ戦	最優秀投手賞 ベストナイン投手
			第42回東日本学生軟式野球選抜大会	最優秀投手賞
軟式野球部	地域政策学部3年	アサキ 安立 コウキ 光希	2021年度中部日本学生軟式野球連盟春季リーグ戦	最優秀選手賞
			2021年度中部日本学生軟式野球連盟秋季リーグ戦	ベストナイン遊撃手
軟式野球部	地域政策学部3年	オギノ 荻野 トシタカ 年貴	2021年度中部日本学生軟式野球連盟春季リーグ戦	盗塁王賞
			2021年度中部日本学生軟式野球連盟秋季リーグ戦	最優秀選手賞 ベストナイン捕手
			第42回東日本学生軟式野球選抜大会	最高殊勲選手賞
軟式野球部	地域政策学部2年	イシハラ 石原 ユウジ 悠史	2021年度中部日本学生軟式野球連盟春季リーグ戦	連盟特別賞
馬術部	文学部4年	マツエダ 松枝 ノブキ 暢希	第34回中部学生フレンドシップ馬術大会	A2課目 1位
馬術部	地域政策学部3年	アサカワ 芥川 ナツノ 菜々子	第56回中部学生自馬競技会	馬場馬術競技 A2科目 優勝
			第57回全日本学生馬術女子選手権大会	全国大会出場

◆スポーツの部(個人) 奨励賞(28名)

所属団体			大会名	成績
空手道部	国際コミュニケーション学部3年	オボリ 小川 ケンシ 健志	第65回全日本学生空手道選手権大会	出場
ゴルフ部	法学部3年	イヅミ 一江 ユキ 優希	第24回愛知県学生ゴルフ選手権競技	優勝
柔道部	経済学部3年	マツモト 松本 ケンタ 幹大	第40回東海学生柔道体重別選手権大会	73kg 級 準優勝
			2021年度全日本学生柔道体重別選手権大会	出場
柔道部	経営学部3年	タナカ 田中 ショウタ 翔太	2021年度全日本学生柔道体重別選手権大会	出場
柔道部	法学部2年	マツオカ 松岡 マサキ 主税	2021年度全日本学生柔道体重別選手権大会	出場
柔道部	経営学部2年	タカヤ 高屋 ナオ 直央	2021年度全日本ジュニア柔道体重別選手権大会愛知県予選	81kg 級 1位

所属団体			大会名	成績
柔道部	経営学部2年	フカイ 深井 大雅	第68回東海学生柔道夏季優勝大会	優柔選手賞
			第40回東海学生柔道体重別選手権大会	100kg 超級 準優勝
			2021年度全日本学生柔道体重別選手権大会	出場
少林寺拳法部	法学部1年	アカムチ コウキ 中村 光輝	第56回少林寺拳法東海学生大会	自由組演武 二段以上の部 第二位
ライフル射撃部	法学部4年	コバヤシ アイ 小林 亜衣	2021年度全日本学生スポーツ射撃選手権大会 第34回女子総合	出場 (10m エアライフル立射60発競技)
ライフル射撃部	経営学部4年	テフオ ミツ 寺尾 美紅	2021年度全日本学生スポーツ射撃選手権大会 第34回女子総合	出場 (10m エアライフル立射60発競技)
ライフル射撃部	経営学部4年	ヤマダ ナナミ 山田 七海	2021年度全日本学生スポーツ射撃選手権大会 第34回女子総合	出場 (10m エアライフル立射60発競技)
ライフル射撃部	経営学部4年	カニヤ ミナル 神谷 実	2021年度全日本学生スポーツ射撃選手権大会 第68回男子総合	出場 (10m エアライフル立射60発競技)
ライフル射撃部	経営学部3年	イシツカ ショウ 石塚 繁有	2021年度全日本学生スポーツ射撃選手権大会 第34回女子総合	出場 (10m エアライフル立射60発競技)
軟式野球部 (名古屋学舎)	法学部3年	カトウ ダイキ 加藤 大輝	令和3年度中部日本学生軟式野球連盟秋季リーグ戦	打撃賞
軟式野球部 (名古屋学舎)	経営学部3年	ヒラタ ヒコノスケ 平田 雄之亮	令和3年度中部日本学生軟式野球連盟秋季リーグ戦	ベストナイン (外野手)
軟式野球部 (名古屋学舎)	経営学部3年	オオタ ケンスケ 太田 健介	令和3年度中部日本学生軟式野球連盟春季リーグ戦	打撃賞
			令和3年度中部日本学生軟式野球連盟秋季リーグ戦	ベストナイン (一塁手)
軟式野球部 (名古屋学舎)	経営学部3年	ニフ ケント 丹羽 健斗	令和3年度中部日本学生軟式野球連盟春季リーグ戦	敢闘賞
軟式野球部 (名古屋学舎)	経済学部2年	アマノ ユキ 天野 有貴	令和3年度中部日本学生軟式野球連盟春季リーグ戦	ベストナイン 投手
			令和3年度中部日本学生軟式野球連盟秋季リーグ戦	優秀選手賞
軟式野球部 (名古屋学舎)	経済学部2年	スギツタ ケンロウ 杉浦 健士朗	令和3年度中部日本学生軟式野球連盟秋季リーグ戦	ベストナイン (三塁手)
軟式野球部 (名古屋学舎)	経営学部2年	キヌミ リク 安友 理矩	令和3年度中部日本学生軟式野球連盟春季リーグ戦	ベストナイン 外野手
硬式ソフトボール部	文学部3年	ニツタ ケイスケ 堀田 啓介	第89回東海地区大学 (男子) ソフトボールリーグ戦大会	I 部本塁打賞、I 部盗塁賞、ベストテン
硬式ソフトボール部	地域政策学部3年	ハリヤマ ケイヘイ 針山 泰成	第89回東海地区大学 (男子) ソフトボールリーグ戦大会	ベストテン
軟式野球部	文学部4年	アツイ ケンタロウ 松井 健真	第5回宇陀市長杯インカレ大学軟式野球全国大会	敢闘選手賞
			2021年度中部日本学生軟式野球連盟秋季リーグ戦	ベストナイン 外野手
軟式野球部	文学部3年	ササキ ナオユキ 佐々木 直之	2021年度中部日本学生軟式野球連盟春季リーグ戦	ベストナイン 二塁手
軟式野球部	地域政策学部1年	カヤマ ケンタロウ 金山 陵也	2021年度中部日本学生軟式野球連盟秋季リーグ戦	ベストナイン 外野手
馬術部	文学部3年	ヨシタ ユウタ 吉田 雄太	第48回愛知学生馬術競技会	学生選手権 優勝
馬術部	地域政策学部3年	イシダ アキト 石田 明大	第56回中部学生自馬競技会	馬場馬術競技 S1科目 2位
			第64回全日本学生賞典馬場馬術競技大会	全国大会出場
			第93回全日本学生馬術選手権大会	全国大会出場
			第48回愛知学生馬術競技会	L 級 A 障害 優勝
馬術部	短期大学部2年	サカベ ユキア 堀部 結愛	第30回愛知学生トライアル競技会	障害飛越競技30 1位

### ◆マネージャーの部 奨励賞(2名)

所属団体			
硬式野球部	地域政策学部4年	ヤマシタ レン 山下 廉	愛知大学野球連盟において本学硬式野球部主務として連盟活動を支えるとともに野球部の活動・運営を支え文武両道を実践した。
男子バレーボール部	地域政策学部4年	ヨシタ ナツコ 横田 奈々子	練習・大会などに主務として参加し、円滑な部活動運営に努め部の発展に貢献した。

# 2021年度 同窓会奨励賞受賞者一覧

## 最優秀賞

個人

杉浦 冬唯氏 | 愛知大学経済学部4年

2021年度 全日本学生柔道体重別選手権大会 66kg級 準優勝

**推薦趣旨** 決して恵まれた競技環境にない状況の中で、ひたむきに努力を重ね、常に前向きかつ意欲的に自己研鑽に励んできた結果、全日本学生大会の場で大きく躍進した。

東海地区の大学の選手が決勝戦まで進むのは、およそ50年振りの快挙として取り上げられ、愛知大学の名を全国に広めたことに加え、全国の地方大学の選手が目指すべき星となった。このことにより、愛知大学柔道部OB会を中心とした多くの同窓生に、強い関心を与え、大学への帰属意識を高めることに寄与した。

また、競技成績に限らず学業面も手を抜かず、所属する経済学部における累積GPAは2.65と高い水準を維持し、文武両道の実践を図ってチームメイト、とりわけ後輩に範を示した。メリハリのある学生生活は、柔道部が目指すべき姿を体現したと言える。

また、11月まで務めた主将としては、コロナ禍の影響で思うような活動が出来ない苦しい時期に、試行錯誤と工夫を重ねて乗り越え、率先垂範の意識を強くもって団体戦でも全日本学生大会で関東の強豪大学に勝利するなどチームをまとめあげた。

大学卒業後も柔道を続け、所属先の支援を受けて今後の更なる飛躍が期待できる逸材である。同窓生としての活躍が期待できるとともに、愛知大学の名を広く知らしめてくれる存在になると料する。



## 優秀賞

個人

安田 悠馬氏 | 愛知大学地域政策学部4年

東北楽天ゴールデンイーグルスからドラフト2位指名

**推薦趣旨** 安田悠馬は、コロナ禍の状況にも関わらず身体作りを徹底したことで、強靱な肉体を手に入れました。それによって、バッティング飛距離は伸び、投げては150km/hを計測し二塁送球も安定することができました。通算本塁打は32本で130m超えも多くありました。また、誰からも愛されるキャラクターと真面目さで、プロのスカウトからも好印象でした。そして、東北楽天ゴールデンイーグルスからドラフト2位指名を受けました。本学から直接ドラフト(支配下)指名をされたのは初めてであり快挙です。よって、同窓会の奨励賞受賞候補者として強く推薦いたします。



平野 等氏 | 昭和42年法経学部卒

柔道を通じた国際協力関係の構築と柔道競技の普及・発展並びに本学柔道部への多大なる尽力

**推薦趣旨** 候補者は、講道館柔道七段を取得し、現在、愛知県柔道連盟副会長、名古屋柔道協会副会長、名東柔道会代表の要職にあり、柔道の普及と発展に大きく寄与している。

本学在学中においては、柔道部員として東海地区では団体優勝の常連で、また全国大会にも出場し、大学柔道界に本学の名声を広めた。

本学卒業後においては、愛知県警察に奉職すると共に、警察柔道選手として、愛知県警察が中部管区警察大会で優勝、全国警察大会で相応な成績を収めるなど、警察柔道界においても愛知大学出身者として栄誉を高めている。

また青年海外協力隊柔道隊員として、アフリカ・ザンビア共和国に2年間赴任し、現在では想像できないほど過酷な環境の下、創意工夫を凝らして、一から柔道の普及と指導に取り組んだ結果、現在までに至る同国の柔道の基礎と土台を作り、日本柔道の評価を高めた。また派遣中においては、同国大統領からの信頼も厚く、帰国後において大統領の来日時には、候補者は総理官邸に招かれて懇談するなど、日本国と同国との強固な友好関係を構築し、多大な国際貢献をしている。なお、総理官邸での懇談の様子やザンビアでの活動状況は、新聞紙上で度々取り上げられ、社会的に大きな反響を呼んだ。

現在の本学においては、柔道部の師範として、およそ15年間に渡って学生指導に尽力している。もっとも師範に就任する前となる愛知県警察在職時から、柔道部OBとして後輩への指導を続けているところではある。柔道に対する情熱は人一倍強く、柔道指導における柔軟な発想と地道な取り組みは、柔道部が躍進するには欠かせない存在で、本学柔道部が、過去、東海地区で絶対王者で全国でも名を轟かせていた黄金期の一人でもあることから、古豪復活を果たすべく熱の入った指導を続けている。



李 春利氏 | 愛知大学経済学部教授



### エズラ・ヴォーゲル氏との共同研究と日中親交に寄与

**推薦趣旨** 李春利教授とヴォーゲル先生との知己・交友関係は15年前2004年のハーバード大学招聘研究員として、2018年にはハーバード上級研究員として、ヴォーゲル先生主催のセミナー・イベントに参加し、長い師弟関係にありました。こんな深い関係から今回・2019年の愛知大学に於ける講演会の開催が可能になりました。

李春利教授は、「エズラ・ヴォーゲル先生の最後の授業」の講演に関する内容を著作・編集・発刊し、「日中関係史」・ヴォーゲル先生の日中関係の歴史を検証・顕彰しました。

60年代には、遣隋使を派遣し また遣唐使を派遣し 同時に遣日使の派遣もあり、中国から多くを学んだ時代でした。

日清戦争・日露戦争の頃には、多くの留学生が日本に学び、1978年には鄧小平氏が来日され、新幹線に乗車、松下電器などを見学し、中国への工場進出が叶い、改革開放の上、経済発展がスタートし、中国が日本から多くを学ぶ時代でした。

教育面では、近衛篤磨公を高く評価し、1901年上海に創立した東亜同文書院（のち大学）の欧米との通商交渉上の人材養成にも高い評価をしている。戦後創立された愛知大学を東亜同文書院の後継校として評価し、「現代中国学部」の設置も日本唯一の学部として、日中の学術交流に貢献していることも評価しています。

ヴォーゲル先生と直接の関係はないが、1971年に、第31回世界卓球選手権が名古屋市で開催され、国交のない中国からも選手を招聘し、その時米国チームとの交流があり、大会後米国チームを中国に招待、米中の和解が生まれ周恩来首相の歓迎を受けた。

このピンポン外交を巡り、中国外務省が大会参加中の中国代表団に対し、愛知大学編纂の「中日大辞典」を暗号に使い、米国代表チームに訪中を要請するよう指示していたことが、ピンポン外交から50年目の節目に、新事実として浮かび上がった。

李春利教授が2019年、ハーバード大フェアバンク中国研究センターの、中国代表団秘書・江培柱氏の「江柱文存」からピンポン外交の経緯をしり、メディアの知る処となりました。

また李春利教授はヴォーゲル先生のご指摘に加え、同著作に於いて、今泉潤太郎名誉教授の東亜同文書院の根津初代院長が関わった『興学要旨』『立教綱領』の紹介。愛知大学の設立趣意書の掲載など、また愛知大学国際中国学研究センター（ICCS）のあゆみなどを掲載し、愛知大学の誇れる編集をされたことも、李春利教授の功績になります。

## 功労賞

### 個人

吉田 敏氏 | 昭和45年文学部卒



### 同窓会活動「読書会」に20年間継続された地道な貢献

**推薦趣旨** 埼玉支部の「読書会」は2002年8月、東京、埼玉両支部の有志により第1回を実施、その後同じく関東4支部の千葉支部の有志も参加し今日まで毎月第3水曜日（原則）に開催しておりその間途切れることなく継続され現在に至っています。本年1月で開催233回を迎えました。昨年12月に渋沢栄一著「論語と算盤」を読み終わり、現在は25冊目「養生訓」貝原益軒（松田道雄訳）を読み進め始めたところです。

20年という長期間、一つの行事として取り組みを継続するのは中々根気強さと事前準備など地道な努力が必要で非常に素晴らしく誇れることだと思います。

そしてここまで、継続出来ているのは、ひとえに吉田敏（45年文卒）さんの尽力のおかげです。吉田さんは先輩同窓生の意思を引継ぎ約20年、会の運営、本の選定から進行等熱意をもって読書会の会員を引っ張ってきています。また、大変な勉強家であるため、会員も必然的に引きずられ、研究熱心となって知識の習得向上や活発な意見交換ができ更に健康維持にも貢献しています。

彼ならこれからも末永く会の継続を担ってってくれるものと確信しこれまでの貢献と今後の期待を込めて埼玉支部吉田敏さんを奨励賞に推薦いたします。

木下 貴雄氏 | 平成4年法経学部卒



### 日中友好交流・中国残留孤児（帰国者）生活支援・在住外国人高齢者介護支援

**推薦趣旨** 1982年に来日。1985年から中国残留孤児肉親捜し及びその後の生活自立支援、公墓の建立管理を継続しています。また、1990年代から2000年代にかけて、エスニックメディアとしてこの地唯一の日中二ヶ国語新聞「東海国際新聞」の編集長を務め、日中両国の生活や文化、経済を紙面にて伝えていました。また、日中身体障害者の友好交流「北京の旅」を企画し、日本の障がい者とともに、中国国立障がい者中心（センター）を民間人として初めて訪問し交流を行いました。

2021年6月末現在、日本に暮らす外国人高齢者は19万人で、在住外国人総数の6.6%を占めています。近年では外国人高齢者は年々増加し、永住化・定住化の傾向が強まることを考慮すると、今後その割合がさらに急増していくことが予想されます。こうした現状のなか、外国人高齢者が日本での老後の暮らしにおいて、年金や医療、介護サービスを日本人と同じように利用できていないのが現状です。また、安心して老後の生活を送るために必要な身近に母語で相談できる体制、母国の文化・生活や歴史的背景を理解、母語を通じる介護施設やスタッフといった環境が整っていない現実もあります。

こうした外国人高齢者とのようにコミュニケーションを図りながら、年金や医療、介護など、老後の暮らしに必要な情報を過不足なく提供し、適切なサポートをしていくのが大きな課題です。特に制度の面においては、多くの制度は日本人を対象にしているため、外国人高齢者がその制度の枠からこぼれ落ちたり、対応が外国人高齢者に適していなかったりといった現実問題を根本から改善しなければ、外国人高齢者が日本人と同様に適切なサービスを受けることは到底不可能だと思われます。

こうした状況のなかにおいて、2014年度から、外国人高齢者がこの日本で日本人と同じように安心して幸せな老後生活を送れるように、中国帰国高齢者をはじめとする外国人高齢者への介護支援の取り組みに挑戦し、外国人当事者をはじめ、支援団体や福祉機関、介護施設、地域社会を巻き込み、試行錯誤しながらもあきらめることなく、活動の実践を継続しています。

この活動によって、外国人高齢者における高齢化や介護、終活の問題は少しずつ社会に認識されるようになり、関心が高まりつつあり、多文化共生社会における外国人高齢者問題の解決推進に少しでも貢献して行きたいと思えます。

## 優秀賞

### 団体

ためひろ

## 為廣ゼミナール「シンメトリー」 | 愛知大学経営学部3年

### 名古屋マーケティング・インカレ優勝

**推薦趣旨** 名古屋マーケティング・インカレは2006年から毎年開催されている、名古屋近隣大学のマーケティング研究を行なうゼミナールが参加する研究発表大会で、学生が大学を越えて交流をもち、研究を深めあうことを目的としています。

2021年度は第15回大会が開催され、6大学（愛知大学、愛知学院大学、愛知淑徳大学、名城大学、名古屋学院大学、愛知工業大学）8ゼミナールの学生（約150名、31チーム）が参加した。

為廣ゼミでは、毎年、数名のチームに分かれて名古屋マーケティング・インカレに参加しているが、2021年度はこのうちの1チームが最優秀賞（1位）に選ばれた。

このため、優秀奨励賞の対象者として推薦する。

優勝チームの概要は以下の通り。

チーム名：シンメトリー

研究テーマ：「企業は広告型CMと非広告型CMをどのように選択しているのか」

メンバー：

19m3010 東郷 あいみ

19m3115 村山 香帆

19m3147 島谷 海璃

19m3268 平田 直

19m3270 久住 奈穂

これらの活動による地域貢献を評価し、奨励賞に推薦します。



## クラブ愛知賞

### 団体

## エコビジネス研究会 (ecoB・G) |

### ペットボトルキャップ回収

**推薦趣旨** エコビジネス研究会は、ペットボトルキャップを回収し、世界の子どもたちにワクチンを贈る活動をしています。

2013年に発足後、名古屋キャンパス内での回収の他、近隣小学校や近隣住民の方々にも、ご寄付頂きながら、ペットボトルキャップを回収しています。

名古屋キャンパス内では、多くの学生が目にするよう、各階のゴミ箱の上に回収箱を設置し、ペットボトルを捨てる際に、キャップも回収できるようにしています。

ペットボトルキャップの回収は、隔週1回または、月1回行います。回収箱が各階に設置されていることもあり、回収には、半日近くかかります。重く、大変な作業ですが、部員が一丸となり、活動に取り組んでいます。

集まったペットボトルキャップは、リサイクル業者（エコポリス/名古屋市西区）へ持込み、そこから「認定NPO法人 世界の子どもにワクチンを日本委員会」に寄付されます。

回収個数が30万個に到達した2015年には、中日新聞に掲載いただきました。その後、2016年52万個、2017年56万個と、前年度の回収個数を大幅に上回り、3年連続で、中日新聞に掲載いただきました。その後、コロナ禍もあり、回収個数は減少傾向にありましたが、地域の方々の協力や学生の地道な活動の成果により、2021年には、44万個のペットボトルキャップを回収し、4年振りに、四度、中日新聞に掲載いただきました。

長年、この活動を継続していることは、ボランティア活動の鏡とも言えるものであり、大変立派な功績であると思います。彼らの活動は、「クラブ愛知賞」の趣旨に、十分に相応しいものとして、ここに、強く推薦いたします。



## ●同窓会資格試験合格者奨励賞

### 司法試験



廣浦 眞澄

2019年度修了



六鹿 竜輝

2020年度修了

### 公認会計士試験



魚住 知加

経営学部4年

### 司法書士試験



伊藤 義一

1980年3月卒業



佐橋 貴光

1994年3月卒業



片桐 隆司

2001年3月卒業

### 税理士試験



長谷川 友梨

2019年3月卒業



西川 将典

2021年3月卒業

## 学生教育活動顕彰（後援会奨励賞、同窓会奨励賞、クラブ愛知賞）

### 概要

愛知大学関係者（教職員、在学生等）および愛知大学の卒業生が、社会・文化・学術・芸術・スポーツ・社会貢献などの分野において活躍し、一定以上の成果をおさめた個人および団体に対し、その栄誉を称え、一層の励みとすることを目的に顕彰する。

### 給付金額

（後援会奨励賞）	（同窓会奨励賞）	（クラブ愛知賞）
① 最優秀奨励賞：100,000円	① 最優秀賞：100,000円	100,000円
② 優秀奨励賞：50,000円	② 優秀賞：50,000円	
③ 奨励賞：30,000円	③ 功労賞：30,000円	

\* 個人には給付金額相当の記念品を贈呈する。

### 申請時期

1月末まで

（学術・文化の部）

- ① 最優秀奨励賞：  
全国的な学術・文化活動並びに大会で特に優秀と認められ、愛知大学の栄誉を高めた個人及び団体
- ② 優秀奨励賞：  
中部、東海地区およびそれに準じた地区大会で優秀と認められ、愛知大学の栄誉を高めた個人及び団体
- ③ 奨励賞：  
上記以外の活動、大会で優秀と認められた個人及び団体

（スポーツの部）

### 出願資格

	① 最優秀奨励賞	② 優秀奨励賞	③ 奨励賞
国際・全日本大会（予選あり）	優勝、準優勝、3位	4位～8位	出場者
国際・全日本大会（予選なし）	優勝	準優勝、3位	4位～8位
中部・東海地区大会及びそれに準ずる大会		優勝	準優勝
その他の大会			優勝
マネージャー等			所属部の発展に貢献した者（卒業年次生）

（社会貢献の部）

- ① クラブ愛知賞：  
愛知大学に在学する学生や学生達で構成する団体で、顕著な社会貢献活動が認められた個人及び団体

### 必要書類

奨励賞推薦書

### 決定方法

後援会奨励賞は、愛知大学の教職員で構成される選考委員会（学生部委員会または運動部長協議会）にて選考し、愛知大学教育研修支援財団に出願された書類をもとに本財団の選考委員会で審査を行い、決定する。  
同窓会奨励賞は、愛知大学同窓会より推薦のあった候補者を本財団の選考委員会で審査を行い、決定する。

## 同窓会資格試験合格者奨励賞

### 概要

愛知大学教育研究支援財団が決めた資格試験（司法試験、公認会計士試験、弁理士試験、国家公務員総合職試験、司法書士試験、税理士試験）に合格した者に対して表彰し記念品を贈呈する。

### 金額

30,000円相当の記念品

### 出願資格

愛知大学（大学院、学部、短大）に在学中または卒業した者で、当該の資格試験に今年度もしくは前年度中に合格した者

### 必要書類

- ① 資格試験奨励賞申請書
- ② 当該の資格試験に合格したことを証明する書類（写し）
- ③ 在学証明書または卒業（修了）証明書

### 決定方法

出願された書類をもとに、愛知大学教育研究支援財団での審査を経て決定する。

# 2021年度 公務員試験合格者奨励賞受賞者一覧

## ●報奨金額1万5千円(109名)

・国家一般職 28名・国家専門職 17名・裁判所職員 1名・都道府県職員 16名・政令指定都市職員 23名  
 ・警察職員 2名・小中学校事務 1名・教員 21名

法 学 部	高倉菜々子	経 済 学 部	杉浦 平汰	文 学 部	三村 章人
	渡邊 音羽		松浦 太紀		行本 蓮
	山田 夏穂		竇近 謙心		川瀬満夕莉
	長岡 理子		渡邊 晴貴		伊藤 真彩
	津野 雅大		高崎 晴壮		今村 圭介
	山口 大尊		山本 大智		藤本あゆみ
	河合 郁哉		矢代 想真		荒木 唯菜
	鷺尾 大夢		高田 康太		荻野 清史
	斉藤 光紀		吉田 琴		野村 一貴
	鈴木由芽奈		山口 愛奈		伊藤 菜七
	中川 航希		上村 勇斗		日比野亜澄
	武藤 悠希		長谷川未倫		神谷 優芽
	久保田悠暉		星野 創己		朝日いざや
	愛甲 美羽		松本 有真		内山真悠子
	牧 怜奈		三島 幹矢		佐藤 令奈
	田中 麻椰		久野 祐暉		姫野 晴伍
	竹内匠太郎	森實ゆずは	榎嶋 仁		
	前田 尚範	白田 真悠	古谷 沙和		
	佐藤 元治	林 遥斗	石原 晴		
	工藤 章子	林 峻史	芦苺 実菜		
	川口 遼真	角田 絵好	山本 翔		
	野々 晃司	鈴木 悠	金井 初音		
	足立佳奈美	小坂 迪代	市川 舞香		
	中山 大智	佐原 颯真	秋末 一太		
	桐山まなみ	古川 翔也	金子 紗季		
	安藤 綾佑	小林 貴太	又平 有唯		
	大岩 俊介	山崎 美知	坂部 遥佳		
	神戸 一輝	中川 諒	渡邊 厚之		
	小島 大空	米坂 尚真	関 翔登		
	高林 陽光	鈴木 近衛	短期大学部		
	田中 亜実	浅見 慧	柘植絵梨奈		
	矢頭 麻衣	岩谷 仁			
勝又 菜央	西 拓人				
南 香菜	永原 優				
能登 理央	東端 淳也				
山田 黎	森田 鉄平				
平川 拓也	青山 和幹				
南川 輝汰	境田 唯				
鈴木 麻紘	佐々木 楓				
	山本祐大朗				
	国際コミュニケーション学部				

# ●報奨金額5千円(105名)

・市町村職員 68名・国立大学法人等職員 2名・警察官 16名・消防官 10名・小中学校事務 7名・団体 2名

法 学 部	矢崎 大翔	法 学 部	美濃羽真衣	経 営 学 部	上田 大翔	文 学 部	香川 太一
	大隅 翔大		大竹 瑠果		梶浦 藍		水野 稀大
	伊藤 峻吾		松本 健志		牧野 誠龍		鷹野 棕
	小家 彩		渡邊 大貴		安藤 愛歩		鈴木 睦海
	林 史菜		小畑 文音		小塚 滉平		佐々木 駿
	中野 晃輔		加藤万由子		河村 泰知		河井佐くら
	井澤裕衣菜		安藤 瞭		杉浦 彩子		猪俣 凜人
	田中 博貴		有留 由菜		塩谷 萌香		大河内敬太
	岩田 知樹		豊田 彩乃		森川 陽彩		磯部 龍哉
	大野 真哉		服部 優一		内藤 英介		石田 輝
	北原 美希	横田 圭史	細野 早矢	山田 櫻			
	増田 百夏	森 太希	祖父江悠里	伊藤 玄起			
	飯田 菜摘	吉川 実玖	國實さくら	細井 智貴			
	伊藤 和喜	林 希美	山田 央	藤関 瑛人			
	大坪 智彦	成瀬 一真	尾崎 凌	松谷 拓実			
	北岡 昂己	野尻 翔太	坂倉奈那子	松井 亜詠			
	奥村 駿	並木 彩香	渡邊 睦	大石 一心			
	鈴木くるみ	橋本 大湖	富田 歩美	岩間 律希			
	江崎 祐太	兼松 寛明	細江 侑未	薄田 七海			
	岩山 亜美	細井 洸希	井口 陽平	関 由比			
	樋口 貴都	山本 航輝	森田 空良	春日井悠斗			
	大熊 真矢	岡本 夏実	小島 佳倫	佐熊謙仁郎			
	柏木 快里	小池 悠愛	堀内 拓陸	上松 愛依			
	西田 真都	松本 唯花	倉澤 友士	佐野 公香			
	加藤 黎	家田 雄斗	小嶋 悠資				
近藤 優多	菊川 紗世	大場 泰斗					
加藤 智子	中世古 光	田中 佑奈					

※2022年2月26日現在

## 2021年度 公務員試験合格者奨励制度

2021年度の学部・短大・大学院在学生の公務員試験合格・就職者については、以下の通り大学として表彰をいたします。

### 報奨金授与の条件

- ・愛知大学の学部・短大・大学院（博士後期課程および専門職大学院生を除く）在大学生であること。
- ・2021年度の各種公務員試験に合格し、就職をすること。
- ・最短就業年限（学部4年、短大2年、大学院修士課程2年）を超える学生および9月卒業生も対象とする。
- ・公務員の合格状況アンケートに回答すること。
- ・複数の公務員試験に合格した場合も、報奨金の重複授与はしない。

### 報奨金の授与の方法

- ・合格者は指定の期日までに必要書類をキャリア開発講座室に提出すること。
- ・3月に「愛知大学・後援会・同窓会 奨励賞授与式」を開催し、報奨金を授与する。
- ・万が一表彰式開催以降に決定した場合は、報奨金の授与はキャリア支援センターが行う。

### ■1万5千円

- ・国家公務員（総合職・一般職） ・裁判所事務官（総合職・一般職）
- ・国税専門官 ・労働基準監督官 ・財務専門官 ・都道府県庁職員（行政職）
- ・政令市職員（事務職） ・都道府県警察職員 ・特別区（東京23区）職員
- ・名古屋港管理組合（事務職）
- ・小中学校事務職員（名古屋市・岐阜県のみ） ※小中学校事務職員の名古屋市・岐阜県以外は5千円の区分となります。
- ・自衛隊幹部候補生
- ・公立小中高等学校等教員採用試験

### 職種と報奨金金額

### ■5千円

- ・市町村職員（政令市以外） ・国立大学法人職員 ・公立大学法人職員
  - ・警察官 ・消防士 ・刑務官 ・法務教官
  - ・小中学校事務職員（名古屋市・岐阜県以外） ・団体職員（公務員としての身分が明記されているもの）
- （注）自衛官（一般曹候補生、自衛官候補生）は対象外とする。

※上記に記載されていない職種、団体について、合格及び就職が決定した場合は、試験の難易度等の実情に合わせてキャリア支援センターが決定する。

